

令和6年度 三島保育園 自己評価

A…よくできた B…できた C…一部改善が必要 D…改善しなければならない

1. 保育計画・指導計画		評価
1	園の保育方針を理解して、保育計画をたてた	B
2	園の保育目標を理解して、クラスの年間計画を立てた	B
3	『保育士が目指す子供の姿』を実現できるような保育計画を立てた	B
4	配慮の必要な子にはこの子に応じた保育計画を立てている	B

2. 保育実践		評価
1	園の保育方針を理解して、実践しようと努めている	B
2	年間保育計画を意識して保育に取り組んでいる	B
3	『保育士が目指す子供の姿』を意識して保育に取り組んでいる	B
4	配慮の必要な子にはその子に応じた保育計画を意識して保育に取り組んでいる	B

3. 環境づくり		評価
1	子供たちの発達を促すための環境を心がけている	B
2	常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄消毒をしている	B
3	子どもの姿を見ながら、臨機応変・計画的に環境づくりを行っている	B
4	保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている	B

4. 子どもへの関り		評価
1	一人一人を大切にしている	A
2	一人一人の思いを受け止め、その思いを出来るだけ実現させようと努めている	A
3	一人一人の子どもの目標と課題を明確にし、丁寧に関わっている	B

5. 保護者対応		評価
1	保護者に対して丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている	A
2	送迎時や連絡帳等で子供の姿を伝えている	B
3	保護者に子供の伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	B
4	保護者と子供に笑顔で挨拶をし、気持ちの良い受け入れを	A

6. 組織の一員として		評価
1	突発的な状況に対して適切な対応が出来ている	B
2	保育士自身が一緒に体を動かしながら、楽しんで保育をしている	B
3	職員間の連携がとれている	B
4	それぞれの役割を把握し、適切な動きが出来ている	B
5	来客や地域（近所の方）に積極的に挨拶をしている	B
6	自分自身の健康管理に気を付ける	B

改善・検討策

※ 保育室の掃除・整理整頓・消毒を心がけ気持ちよく保育できるように努力する。

※ 保育士の不足等もあり、早めの準備がスムーズに行えなかった点を重視し連携強化と余裕をもったの行動に努力する。

※ 配慮が必要な園児への対応を、更に細かく共有し理解、支援をできるように努力する。

※ 子どもたち一人ひとりの気持ちを受け止めて保育を心がけてはいるが、子どもたちの状況で出来ない事があったと思うので、その都度話をして、工夫しながら改善できるようにしていく。

※ 「保育士が目指す子供の姿」をもう一度再確認し実行していく必要がある。

※ 子どもたちの様子に目を配り、活動にも更に積極的に取り組む。

※ 保護者に伸びている姿はよく伝えられてが、保護者が話しやすい環境作りも必要。積極的に送迎時のコンタクトをとり和やかに相談の機会が作れるように心がけていく。